記者発表資料

平成２６年１２月１９日
山形河川国道事務所

国道１１２号元木交差点改良後
右折待ち車両による渋滞が解消しました。

国土交通省山形河川国道事務所では、国道１１２号山形市元木地内において、右折待ち車両による交通混雑緩和を目的として交差点改良工事を実施し、平成２６年３月１０日に完成しました。
この度、開通後の渋滞調査を行った結果についてお知らせします。

右折レーンの設置により、右折待ち車両の待避スペースが確保され、交通混雑が緩和しました。

〇最大渋滞長の変化

改良前：　540m（平成17年　6月21日調査）

改良後：　　0m（平成26年11月20日調査）

<<発表記者会：山形県政記者クラブ、山形建設業界専門紙>>

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局
山形河川国道事務所
交通対策課長　遠藤（えんどう）　徹（とおる）
電話(代表)：023-688-8946

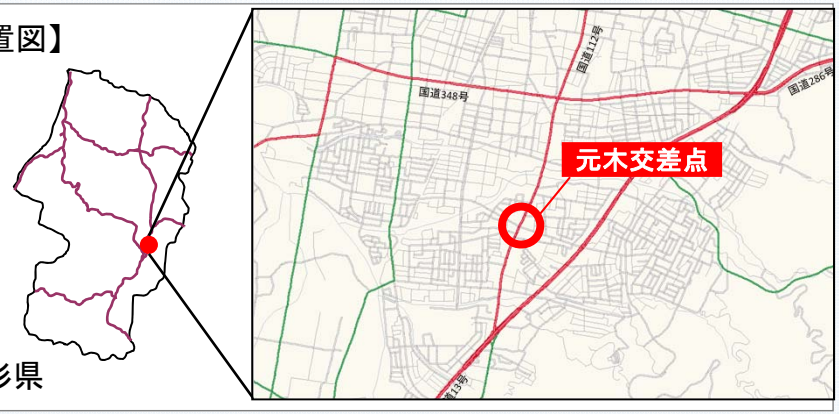
一般国道112号

元木交差点改良による効果

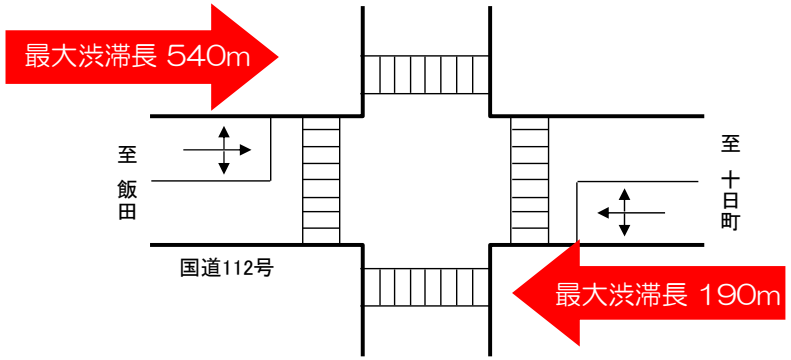
（平成26年3月10日完成）

○右折待ち車両による渋滞が解消

【位置図】



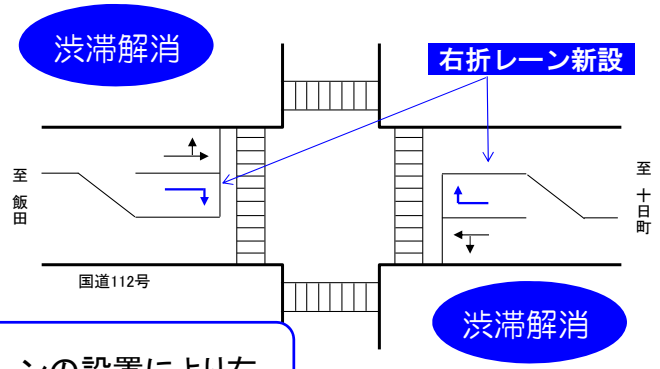
整備前の問題点



- 交差点に右折レーンが設置されておらず、右折待ち車両が直進交通を阻害することで渋滞が発生。
- 最大渋滞長　540m



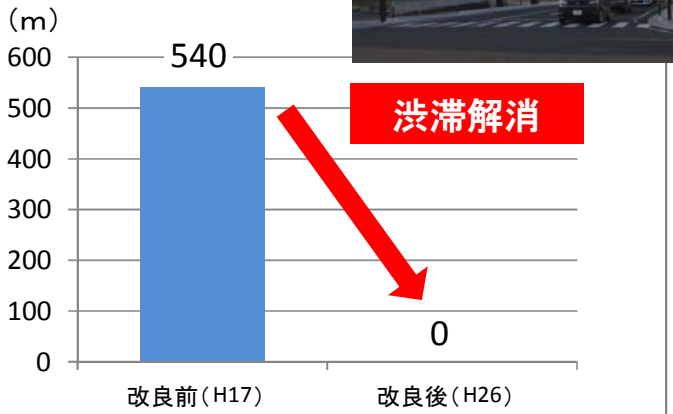
対策の効果



- 右折レーンの設置により右折待ち車両による直進交通阻害が解消され、渋滞が解消。



■最大渋滞長の変化



資料：(改良前)交通実態調査結果/H17. 6.21(火)7:00～9:00　15:00～19:00
(改良後)交通実態調査結果/H26.11.20(木)7:00～9:00　15:00～19:00